

平成 18 年度事業資料集

平成 20 年 3 月

大阪府環境農林水産総合研究所

水産研究部

目 次

ア、	浅海定線調査	1
イ、	気象・海象の定置観測	19
ウ、	大阪湾漁場水質監視調査	33
エ、	赤潮発生状況調査	46
オ、	赤潮発生監視調査	48
カ、	生物モニタリング調査	59
キ、	環境技術実証モデル事業(追加資料なし)	
ク、	漁況調査	69
ケ、	浮魚類資源調査	77
コ、	サワラ資源動向調査	80
サ、	包括的資源回復計画策定事業	82
シ、	資源管理魚種モニタリング調査	86
ス、	イカナゴ資源生態調査	99
セ、	栽培漁業技術開発事業	105
ソ、	都道府県連携促進事業(クルマエビ)(追加資料なし)	
タ、	魚病監視調査	109
チ、	藻類養殖指導	111
ツ、	関西国際空港2期空港等生物保育機能調査(追加資料なし)	
テ、	人工干潟の生物保育能調査	113
ト、	関西空港島護岸における生物多様性実験(追加資料なし)	
ナ、	大阪湾再生事業(追加資料なし)	
ニ、	広報活動・環境教育活動	118

はじめに

平成19年4月1日に環境農林水産部の3試験研究機関、「食とみどりの総合技術センター」、「環境情報センター」、「水産試験場」が統合され、新機関「大阪府環境農林水産総合研究所」が発足しました。

新機関は、農林水産分野の諸問題についてはもとより、従来から各機関が有している環境に関する知見、技術を結集し、近年多様化する環境に対する諸問題について、効率よく、さらに高度な技術研究を図っていかうとするものです。

平成18年に実施しました事業は3機関統合前ではありますが、大阪府環境農林水産総合研究所が引き継ぎ、平成19年11月に「平成18年度業務年報」として、環境、農林、水産分野の研究、普及事業等を総括してすでに発行されています。

本資料集は、従来から「大阪府立水産試験場事業報告」に掲載していたデータ等を中心に、上記業務年報に掲載できなかった資料を取りまとめたものです。事業名の記号、順序等は業務年報に対応するようにしております。

関係各位の今後の業務推進の参考にしていただければ幸いです。

大阪府環境農林水産総合研究所
水産研究部